

# 地域おこし協力隊 活動記 Vol.33



相馬地区担当スキー大好き地域おこし協力隊員の北野です。雪の季節になってワクワクがとまりません。雪かきも、まだ、楽しいです。そんな雪を楽しみに海外からのお客様が相馬を訪れました。企画と受入を担当しましたので活動記として報告させていただきます。

初めに、日本大好き、青森大好き、りんご大好き国民が多いと言われる台湾から。先月23日(火) 新北市立新莊高級中學の生徒32名と引率の先生3名が、ロマントピアスキー場を訪れてスキーにトライ。そうまロマントピアスキークラブの先生方に手とり・足とり・腰とりで教えてもらいながら、初めて雪とスキーを楽しみました。スキー後は、典型的な日本のゲレ食、ザ・ラーメン&カレー。今、台湾では日本のラーメンがブームだとか。差入れのりんごにかぶりついて大喜びでした！

続いては、弘前大学で日本文化を学ぶ交換留学生の20名。先月27日(土)、今回は『冬の相馬でホワイトツリーズ体験！』をテーマに来相。雪と戯れる雪遊びとして、雪中行軍、天使の羽、雪上綱引き、雪合戦、雪だるまコンテスト、ソリをロマントピア周辺で体験。ふた汗流したあとは、典型的な日本の冬食みそちゃんこ鍋&雑炊を、シエフの出汁解説&指導を受けながらの実習ランチ。午後は、校外授業の目玉、同クラブの指導によるスキー体験教室！と、終日まるごと相馬で冬を楽しみました。

学生たちは、フランス、アメリカ、ニュージーランド、マレーシア、タイ、台湾、中国からの交換留学生。半年〜1年の間、弘前に滞在し、日本の言葉と文化を学んでいます。

協力隊は冬の相馬にもっともっと賑いを！との思いで、半年前の計画段階から企画。直前には、雪が足りなくて密かに雪乞してたり…、この日が来るのを待ちわびていました。当日は、雪遊びのコーディネートや、鍋を作る指導にスキーの先生と、彼らが相馬を好きになってくれるよう心をこめおもてなし。異国の地での思い出を彼ら自身から自国の友に伝えてもらえるように、その姿をたくさん撮りためプレゼントしました。

4月には新たな留学生が弘前にやってきます。今度は、どんな体験が彼ら待っているのか。台湾からもまた来てもらえるかな？もっともっと楽しいことを伝えたいな。一緒に企画・運営したい方がいいませんか？へば！

最後に、スキー場スタッフ、ロマントピアのみなさん、スキークラブの先輩等多くの方々からご支援を得て、お客様に喜んでいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。